

| 研究分野 | | 授業科目名 | | 科目責任者 |
|---|----------|---------------|------------------|--|
| 生理系分野 | | 運動器外傷病態生理学研究 | | 野田 知之 |
| 開講年次 | 共通／専攻／選択 | | 単位数 | |
| 1～4 | 必須専攻 | | 20 | |
| 目的 | | | | |
| 運動器疾患による機能不全や疼痛改善のために、骨、軟骨、筋肉、腱、靭帯、神経に関する損傷に対する診断、治療法を新しく研究し探究する。また整形外科特に整形外科領域で使用される生体材料学の基礎と臨床応用につき研究する。 | | | | |
| 授業到達目標 | | | | |
| (1) 整形外科分野での医学論文の重要ポイントが理解できる。 (2) 研究デザイン形式を決定できる。 (3) 新しい知見を学術論文として発表する。 | | | | |
| 授業計画 | | | | |
| 月日 | 曜日 | 時間 | 担当者 | 授業内容 |
| 毎週 | 月 | 8:30 - 9:30 | 野田 知之 (牧山 公彦) | 整形外科 (スポーツ損傷) に関する予防学について |
| 毎週 | 水 | 7:30 - 8:30 | (阿部 信寛) 野田 知之 | 運動器全般の診断学および運動器再生・再建に関する最新の治療学について 運動器外傷・再建整形外科学 / スポーツ・外傷整形外科学 合同カンファレンス |
| 毎週 | 水 | 16:00 - 17:00 | 野田 知之 (玉田 利徳) | バイオメカニクスを応用した脊椎診療の評価とその実践指導 |
| 毎週 | 木 | 8:00 - 9:00 | 野田 知之 | 運動器疾患に対する検査方法、手順、画像評価について |
| 毎週 | 金 | 8:00 - 9:00 | 野田 知之 (田中 健祐) | 整形外科、スポーツ損傷の知識およびその治療法について (特に低侵襲治療法についての実践指導) |
| 評価方法 | | | | |
| (1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。[受講期間：1年次に受講。] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ、科目責任者の認定印をもらい、学期ごとに提出する。 | | | | |
| 課題 (レポート等) に対するフィードバック | | | | |
| 週1回の研究進捗報告に対し、指導・助言を行う。 | | | | |
| 教科書 | | | | |
| ISBN-9784260038805, 標準整形外科学, 井樋栄二 [ほか] 編集, 医学書院, 2020 ISBN-9781496386519, Rockwood and Green's fractures in adults, editors, Paul, Tornetta III ... [et al.], Wolters Kluwer, 2020 ISBN-9781496386540, Rockwood and Wilkins' fractures in children, editors, Peter M. Waters, David L. Skaggs, John M. (Jack) Flynn, Wolters Kluwer, 2020 | | | | |
| 参考書 | | | | |
| 必要に応じて別途指示する。 | | | | |
| 準備学習 (予習・復習等) | | | | |
| 『標準整形外科学』を読んでおくことが望ましい。 毎週履修手帳に実験計画・実施内容を簡潔に記載し、研究の進捗具合について報告する。 | | | | |
| 修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 | | | | |
| 課題を探究し、仮説立脚、検証に至るまでの科学的方法論・思考法を知悉する。 整形外科学の深い学識を獲得する。 | | | | |
| 注意事項・メッセージ | | | | |
| (1) 随時口頭試問を行うので、常時勉強しておくこと。 (2) 臨床の視点を忘れず、医療の進歩に貢献する研究を目指すこと。 (注) スポーツ・外傷整形外科学と合同で授業、研究指導を行っている | | | | |